

介護保険負担限度額認定申請書

令和 年 月 日

山梨県都留市長 様

次のとおり関係書類を添えて、食費・居住費（滞在費）に係る負担限度額認定を申請します。

フリガナ			保険者番号	1 9 2 0 4 7								
被保険者氏名			被保険者番号									
			個人番号									
生年月日	年 月 日		性別									
住所	〒		連絡先									
入所(院)した介護保険施設の所在地及び名称(※)	〒		連絡先									
入所(院)年月日(※)			(※) 介護保険施設に入所(院)していない場合及びショートステイを利用している場合は、記入不要です。									
配偶者の有無	有 ・ 無		左記において「無」の場合は、以下の「配偶者に関する事項」については、記載不要です。									
配偶者に関する事項	フリガナ											
	氏名											
	生年月日	年 月 日		個人番号								
	住所	〒		連絡先								
	本年1月1日現在の住所(現住所と異なる場合)	〒										
	課税状況	市町村民税 課税 ・ 非課税										
収入等に関する申告	<input type="checkbox"/>		①生活保護受給者/②市町村民税世帯非課税である老齢福祉年金受給者									
	<input type="checkbox"/>		③市町村民税世帯非課税者であって、課税年金収入額と【遺族年金※・障害年金】の収入額、その他の合計所得金額の合計額が年額82,650万円以下です。 (受給している年金に○をしてください。以下同じ。) ※寡婦年金、かん夫年金、母子年金、準母子年金、遺児年金を含みます。以下同じ。									
	<input type="checkbox"/>		④市町村民税世帯非課税者であって、課税年金収入額と【遺族年金※・障害年金】の収入額、その他の合計所得金額の合計額が年額82,650万円を超え、120万円以下です。									
	<input type="checkbox"/>		⑤市町村民税世帯非課税者であって、課税年金収入額と【遺族年金※・障害年金】の収入額、その他の合計所得金額の合計額が年額120万円を超えます。									
預貯金等に関する申告 ※通帳等の写しは別添	<input type="checkbox"/>		預貯金、有価証券等の金額の合計が②の方は1,000万円(夫婦は2,000万円)、③の方は650万円(夫婦は1,650万円)、④の方は550万円(夫婦は1,550万円)、⑤の方は500万円(夫婦は1,500万円)以下です。 ※第2号被保険者(40歳以上64歳以下)の場合、③~⑤の方は1,000万円(夫婦は2,000万円)以下です。									
	預貯金額	円	有価証券 (評価概算額)	円	その他 (現金・負債を含む)	円	()※	円				

※内容を記入してください。

申請者が被保険者本人の場合には、下記について記載は不要です。

申請者氏名	〒		連絡先(自宅・勤務先)								
申請者住所	〒		本人との関係								

注意事項

- (1) この申請書における「配偶者」については、世帯分離をしている配偶者又は内縁関係の者を含みます。
- (2) 預貯金等については、同じ種類の預貯金等を複数所有している場合は、そのすべてを記入し、通帳等の写しを添付してください。
- (3) 書き切れない場合は、余白に記入するか又は別紙に記入の上添付してください。
- (4) 虚偽の申告により不正に特定入所者介護サービス費等の支給を受けた場合には、介護保険法第22条第1項の規定に基づき、支給された額及び最大2倍の加算金を返還していただくことがあります。